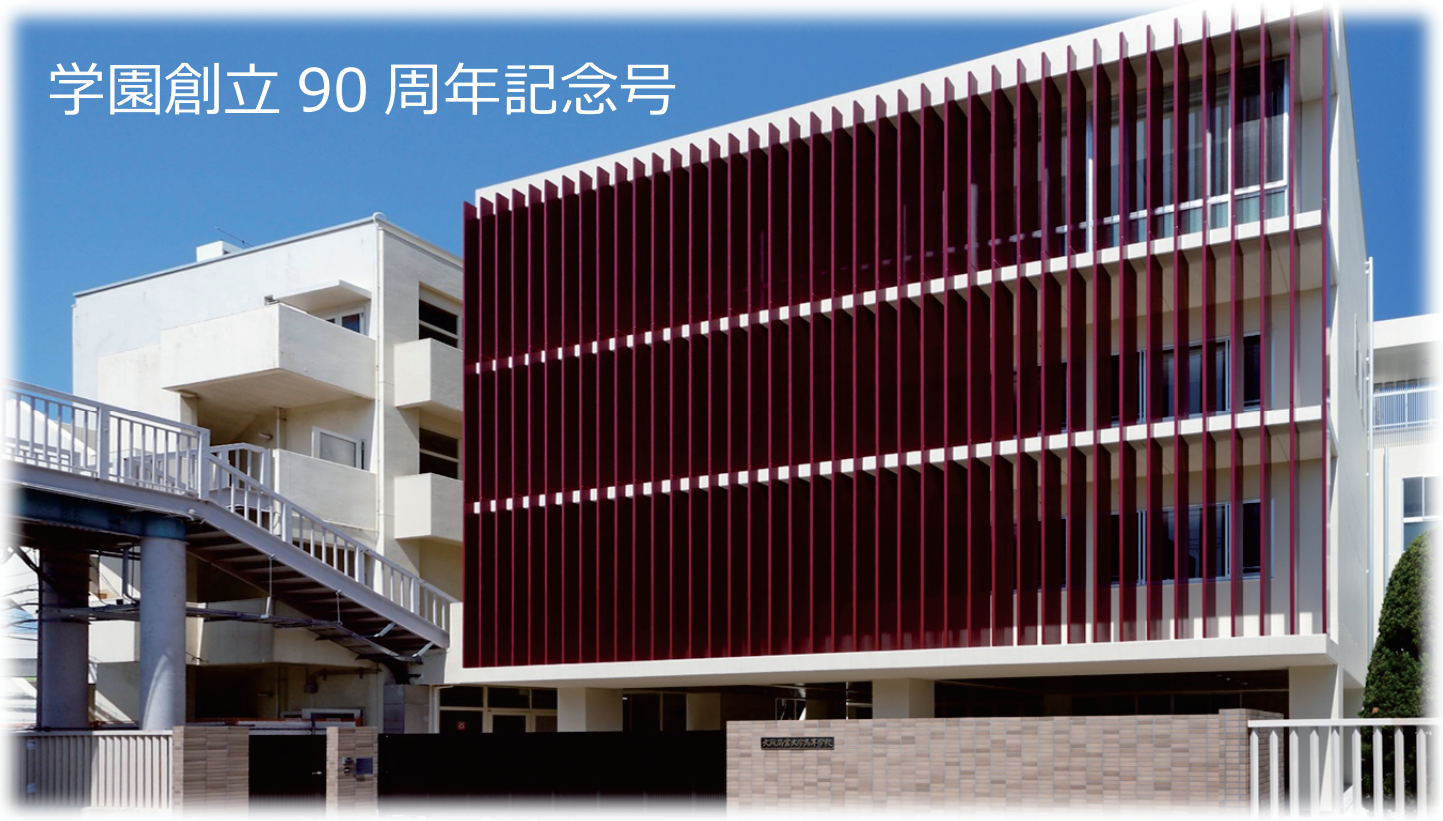
大阪商業大学高等学校 校友会

校友会誌

第17号 2018年
平成30年4月23日発行
https://kouyuukai.org



校友会 総会・演奏会・懇親会 のご案内

平成 30 年 5 月 26 日(土)

会 場

総会･演奏会　**大阪商業大学ユニバーシティホール「 蒼 天 」**
懇　親　会　**U･コミュニティホールL**（ＴＴＳセンター　６Ｆ）

◇ **総　会**　開 会　**午後２時００分**（受付 午後１時３０分）

◇ **演奏会**　出 演　山 口　弘 氏（第 42 期 昭和 47 年卒業）
クロマチックハーモニカ奏者
開 演　校友会 総会 終了後

◇ **懇親会**　開 会　**午後４時３０分**（受付 午後４時１５分）

会 費

特別会員	（現・旧教職員）	招 待
長寿会員	（第 1 期～第 31 期）	￥２，０００
正 会 員	（第 32 期～第 76 期）	￥５，０００
若年会員	（第 77 期～第 84 期）	￥３，０００
新卒会員	（第 85 期～第 88 期）	無 料

※ 総会および懇親会 参加希望者は，５月１２日(土)までに「返信用はがき」で，お申し込みください。

「 ごあいさつ 」

校友会会長 宮 原 健

校友会会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のことと存じます。平素は、校友会活動にご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

母校は、昭和 3 年 2 月創立で、本年は､創立 90 周年を迎える歴史と伝統を誇る学校に成長いたしました。卒業生の一人として感慨無量でございます。

さて､「本会は、会員相互の親睦を図り、併せて母校の後援をなす」という目的達成のために、定時総会および懇親会の場をもっと活用していただきたいと呼びかけています。お陰様で、そんな願いに少しずつお答えていただいています。私たち役員も更なる充実した会にするよう努力を惜しみません。皆様の忌憚のないご意見やご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

本号より返信用はがきに記していただいた近況などをこの会誌に集録することにより、日ごろ疎遠になっている旧友や先輩・後輩の動向を知ることができ、この校友会誌が会員相互を繋ぐ更なる一助になると確信しております。ぜひ､ご活用いただければ幸いでございます。

末筆になりましたが､悲しいお知らせをさせていただきます。本会設立から顧問としてご尽力いただきました、安田敏雄先生(第 12 期)が平成 29 年 8 月 13 日に､また、本会副会長と相談役を歴任いただきました､青山兼光氏(第 21 期)が平成 29 年 12 月 18 日にご他界されました。本会の活動に多大なる尽力を賜りました両氏に感謝申し上げ、謹んで哀悼のまことを捧げます。 合掌

皆様には､更なるご指導ご鞭撻くださいますようお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。

■ 歴代の校長先生（敬称略）

初代	谷岡 登	昭 3. 4. 1 ～	昭13. 3.31
2代	山田 楊之助	昭13. 8.20 ～	昭14. 5.10
3代	竹谷 辰郎	昭14.11. 2 ～	昭18. 3.11
4代	谷岡 拓磨	昭18. 3.12 ～	昭23. 3.31
5代	谷岡 登	昭23. 4. 1 ～	昭24. 3.31
6代	谷岡 拓磨	昭24. 4. 1 ～	昭42. 3.31
7代	谷岡 太郎	昭42. 4. 1 ～	昭44. 8.31
8代	小林 得一郎	昭44. 9. 1 ～	昭54. 3.31
9代	湯原 俊雄	昭54. 4. 1 ～	昭61. 3.31
10代	柴田 巖	昭61. 4. 1 ～	平 4. 3.31
11代	久間田 博幸	平 4. 4. 1 ～	平 9. 3.31
12代	中山 次郎	平 9. 4. 1 ～	平12. 3.31
13代	厚母 眞一	平12. 4. 1 ～	平16. 3.31
14代	尼子 東吉	平16. 4. 1 ～	平20. 3.31
15代	大塚 信一	平20. 4. 1 ～	平25. 3.31
16代	堀井 純	平25. 4. 1 ～	平28. 3.31
17代	好永 保宣	平28. 4. 1 ～	

「 校友会総会に寄せて 」

母校校長 好永 保宣 先生

校友会総会の開催を、心よりお喜び申し上げます。また、会員の皆さまには、日頃より本校教育に多大なご協力、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、2 月 24 日に挙行しました第 88 回卒業証書授与式に際しては、宮原会長に参列いただき校友会より花束を頂戴しました。ありがとうございました。ここで母校を巣立った 428 名の卒業生が新たな校友会の会員となります。よろしくお願い申し上げます。

さて、本校は昭和 3 年(1928 年)に初代校長でもあります谷岡登先生により大阪城東商業学校として創立されました。これが同時に学園の始まりともなります。つまり本年度は本校にとりまして創立90周年という記念すべき年にあたります。昭和 27 年には、私立学校法の施行に伴い大阪商業大学附属高等学校となり、昭和 34 年には、円型校舎が竣工、昭和57年に解体されるまで多くの生徒を見守ってきました。そして平成 4 年に現校名に改称、平成 15 年に共学校となり現在に至ります。卒業生総数は、30,320 名となりました。

現在は、ご存じのとおりグローバル商大、文理進学、スポーツ専修、デザイン美術の 4 コースを設置し、それぞれのコースで特色ある取り組みを進めております。英語検定、簿記検定などへの取り組みでは難関である 2 級への合格者も出し、放課後や休暇中の外部講師による進学講座、他校には類をみないカイロプラティックや茶華道なども取り入れた授業「スポーツ演習」、神戸芸術工科大学や大阪商業大学附属幼稚園との連携授業、デザイン美術コース「卒業制作展」など、生徒が活き活きと活躍できる場を提供しています。

学校という場所は、その折々に在籍していた生徒や教職員の活動の日々があってこそ「伝統」が築き上げられていくものです。みなさんの活動が、現在の 1,200 名を超える在校生に、そして未来へと繋がっていきます。学園の建学の精神「世に役立つ人物の養成」、校訓「誠実」の下、これからも明るく充実した学校生活を送り､地域に信頼される学校であり続けるために､教職員一同努力してまいります。

校友会のみなさまのさらなるご指導ご支援のほど､よろしくお願いいたします。

特別寄稿

谷岡太郎の「NO と言わない哲学」

学校法人 谷岡学園 理事長
大阪商業大学 学長 谷 岡　一 郎　先生

学園２代目理事長であった父（谷岡太郎）は、およそ「NO！」と言わない人でした。他人の頼みを断らないどころか、他人に何か余分にできることを自らの喜びとするタイプの人間でありました。その性格の良さは、おそらく多くの方々に同意していただけるものと信じます。たとえば「スキーに行くから 1 万円ください」と言えば、2 万円くれるのが常でしたので、我々兄弟姉妹は、1 万円欲しいときは「5,000 円ください」と言うようになったほどです。逆にちょっとコワイでしょ。

人生の節目で何かを相談に行くと、必ず「好きにせいや」という答えしか返ってきません。好きにして何かを選んだときはしかし、必ず物心両面で応援してもくれました。何かを決断するのは自分なのだというくせ（信念）は、こうして身についたのかなと、今にして思うことがあります。自分で考え、自分で決め、そして自分で責任を取るのが人生なんだと。

頼まれると「よっしゃよっしゃ」と引受ける性格は、結果として大阪女子短期大学、青陵学園（堺）、中京女子大学、と学園の責任が拡大する方向に進む結果となりました。 新しい地に派遣される人々にはいろいろな苦労があったようですが、それも「次世代のリーダーを生んだ」と考えるなら、悪いことではありません。むしろプラスだったと言ってよいでしょう。

宮崎神戸市長（当時）に、「ファッションの大学を創ってくれないか」と頼まれて誕生したのが神戸芸術工科大学。当時は新しい大学をスタートするハードルがやたらと高く、兵庫県内の多くの学校法人が市長の打診を断ったため、（ある人に紹介されて）父のところにまでやってきたようでした。今だから正直に言います。当時周囲は皆、神戸に大学を創る計画なぞ思い留まるよう意見をしましたが、本人だけは「オレが引受けたんだ」と譲りませんでした。結果として個人資産もすべて拠出することとなり、完成しても借金まみれでしたが、本人は財産など天下の回りものと捉えておりまして、気にするものでもありませんでした。ちなみにその借金、父が死んで私が継承しました。

「NO と言わない哲学」を押し通すことのできた人生は、周囲の支援と時の運があってこそ。とは言え、「父の性格があってこそ皆が従った」面もあったかなと感じます。今は適宜「NO」と言わなくては生きていけない世の中のようで、個人的には悲しいことです。

90 周年を一番喜んでいるのは、父かもしれません。皆様のこれまでのご支援に心より感謝申し上げます。

「 祝 谷岡学園90周年 」

― 私の人生も大成功 ―

母校　第 11 代校長 ・ 校友会顧問
久間田　博幸　先生

高校生達の共感を呼ぶ輝かしい学園として、90 周年を迎えられた事を、心よりお祝い申し上げます。想いおこせば昭和 32 年最初に担任した1年生が、夏休みの1泊旅行(伊勢二見ヶ浦)を計画し引率を依頼されたこと。次に担任した1年生は「友情グループ」を結成し、小阪駅前で養護施設の子供達の作品を展示して募金活動を行いました。その善意の現金に自分達の会費をプラスして文房具等を購入、養護施設へ慰問訪問、更に宮崎県小林市の仲間の要請で大牟田市の養護施設へ文房具等を持参し慰問訪問をしました。更に学園 50 周年記念誌に生徒の作文が掲載される等、自主的に活動する生徒達に恵まれ充実した16年間の学級担任を経験しました。

さて、2018 年に入り、いよいよ 18 歳人口の急減が始まります。政府も少子化対策に力を入れていますが、社会全体の動きが出生数の減少に歯止めをかける訳ではありません。2024 年には、国民の3人に1人が 65 歳以上の超高齢者大国になり、社会保障費の増大に加えてインフラの老巧化が進み維持管理が難しくなるでしょう。当面の労働力不足は外国人労働者やAIの力で凌げるでしょうがIT人材の育成を疎かにしてはそれも望めません。このようにあらゆる分野で今までの慣習や仕組み、ルールなど、一から見直さなければならないでしょう。政府も「匠の技」を活用した、こだわりの逸品の生産へと重点を移すなど、わが国として確保したい分野で学ぶ学生達に奨学金を優先的に給付して欲しいものです。

私が奉職させて頂きました谷岡学園は「世に役立つ人物の養成」を建学の理念とし、ビジネスの世界で実際に通用するグローバル人材を送り出すべく、具体的にどのような資質や能力を獲得させるのか今も、これからも挑戦されておられるでしょう。谷岡学園が 100 周年に向けて、光り輝き続けることを念じています。

私達老人は、さまざまな物を失っていく晩年こそ、自分の得ているもので幸福を創り出す才覚が必要だと思います。今年の3月には 84 歳を迎えます。42 年間、学園から受けた恩恵のもと、妻に恵まれ、東京在住の2人の息子と嫁と孫が夏と正月に私達を訪ねてくれます。スマホで子供達の様子が送られてくるなど喜んでいます。そして友人・知人から信頼と好意をうけ、趣味に生きる事を許されている私の人生は、大成功と言えます。

学園の皆様・保護者の皆様、ありがとうございました。心からお礼申し上げます。

「 第 14 期生 第 1 回 友の会 城友会」

第 14 期（昭和 20 年卒業） **石 橋　進**

月初めより梅雨時のような連日の雨、僅かばかりの人数の同窓会だが、全員出席してくれるかなと心配しながら 10 時半、ホテルの茶室で設営をしていたら、一番遠い横浜市青葉区の辻本勇君と大阪市東成区の高鶴邦彦君が一緒に顔を出してくれ、続いて奈良県生駒郡の東本次夫君が出席、そして何時も記念写真を無料で奉仕して頂いている大阪市中央区の楪利明君も出席してくれ先ずはヒト安心。しかし、男ばかり話しが途切れない様、話題づくりを色々と考えていたが 11 時から 15 時までの４時間、男でもこんなに喋るのかとびっくり仰天、積もる話しに花が咲くとはこの事だとつくづく感心しました。

又、近況表を配り説明を致しました。特に玖村隆君には一日も早く元気に成られ次回の同窓会には必ず出席される様、一同楽しみにしております。

反面、郵便物が着信しているはずだが、なんらの連絡が無く、生死不明で心配して居ります。それから、学校の田中修先生からご丁寧なお手紙と御祝儀を頂戴いたしました事、報告させて戴きました。毎回、本当に有難う御座います

次回の同窓会　《第２回 平成 30 年度》

【《92 歳クニ》國 寿 】

名 称　友の会 城友会　　大阪城東商業学校　第 14 期生
日 時　平成 30 年 10 月 15 日（月曜日）
会 場　ＫＫＲ ホテル 大阪　清芳庵〈茶室にて〉
場 所　大阪市中央区馬場町 2 丁目 24 号
電 話　０６－６９４１－２２３３
開 場　１１時　　宴会　12 時から 15 時まで
会 費　お一人様　１万円
※　環状線　森ノ宮駅下車　送迎バスあり

「 業界世界一に“私の勲章” 」

第 20 期（昭和 25 年卒業）**大 村　計 冶**

昭和 25 年に高校を卒業した大村計冶です。中学に入学１年生のときは教練ばかりで授業は殆んどなく、退役軍人五長の安宅先生で、毎日棒でタタクばかりで、恐ろしい毎日でした。

２年生に成ると学徒動員で大阪福島の工場へ毎日通いました。その８月に終戦となり、やっと母校に帰って勉強が始まりました。私は汗をかき、早く遠くへ走り、剛力になることが好きな男でした。中学高校で絶えず行った運動は野球が中心で卒業時には最優秀投手として表彰を頂きました。

大学では突如として柔道部に入部して講道館四段を取得しました。24 才の時、印刷会社営業部を退社して急遽焼付塗装の会社を設立し、60 年弱で業界世界一の地位を得ました。

「 城 商 音 頭 」

第 21 期（昭和 26 年卒業） **澤 邑　知 明**

我々吹奏楽部出身の**楽窓会（吹奏楽部ＯＢ会）**が、毎年の事ながら昨年 11 月に上本町で開かれた。

和やかな雰囲気の中、各々在学の頃の懐かしい話に大きな華が咲き、話が尽きる事が無く其の頃の思いに耽っていた。吹奏楽部活動の話題には各年代時代の思い出なども多く特に熱のこもった話で時間の過ぎるのも忘れる有様で、ふと、私が体育祭での城商音頭の話を出したところ、当時の事も商大高校の歴史の一ページなので記録してくれと言われ拙文ながら寄稿させて頂きました。

昭和 20 年あの忌まわしい敗戦（はいせん）のあと社会は荒廃し、闇市が雨後の筍のように各所に蔓延（はびこ）り、殺伐（さつばつ）たる光景の世の中 2～3 年後、我らの大阪城東商業学校（後、城東高等学校・大阪商業大学高等学校）の**体育祭**が華々しく執り行われた。

一般的な競技や、クラブ対抗リレーには珠算部は大きな算盤・書道部は直径 30 センチ長さ 3 メートルぐらいの大きな筆・吹奏楽部はバス（チューバ）という大きな楽器等々異常な大きな物を担いでトラックを走って人気があった。中でも特記すべきは、学年全員の**仮装行列**が吹奏楽部演奏の童謡〔桃太郎さん〕の曲に合わせて入場し、大団円を作り“**城商音頭**”の演奏による河内名物の踊りであったのではないか。女装（和装・洋装・女学生等々化粧姿）している者や、軍服姿・武士や雲助、また物乞いの汚れた衣服でのいでたちなど完全に成りきっている光景は在校生徒以外にも保護者や近所の方々も参観に来ておられて大きな声援をおくって頂いて、この日ばかりは生徒・観客共に荒んでいる世間も忘れて大喝采を受けていた。

好評で恒例となり、70 年経った現在でもその時の光景が不思議なほどカラーで甦って来るほどインパクトの強い“思い出”として残るほどである。

城 商 音 頭

① 城 の東に 生駒の西に 聳え立ちたる 我が母校　ソレキタ ドッコイショ
城商の庭に　城商の庭に　花が咲く　花が咲く
ソーレソレソレ　ソレキタドッコイショ

② 河内名物 城商まつり 踊らなくては やりきれぬ　ソレキタ ドッコイショ
今日の来るのを 今日の来るのを 待っていた 待っていた
ソーレソレソレ　ソレキタドッコイショ

３番・４番の歌詞が有るはずですが、忘れているので、当時居られた先輩でご存知の方が居られれば、教えて頂きたく宜しくお願い致します。

城 商 音 頭

「 私の中学・高校時代 」

第 24 期（昭和 29 年卒業）　**高 橋　利 夫**

立春も過ぎて、高校入試たけなわのある日、入試に向けて最後の追い込みをかける孫から、浦和のじいちゃんの高校生時代はどうだったのかと聞かれて、話す機会があった。以下は、そのときの話である。

私は、昭和 23 年 4 月に城東中学校に入学した。先の大戦後 2 年を経過していたとはいえ、布施駅の東西に闇市が建ち並び賑わっていた。木造 2 階建ての校舎が、時計塔のある本館とＬ字形に建っていて、校庭の深く掘られた水溜に歩兵銃が投げ入れられていたのが見えた。肩掛けカバンに編み上げの靴、五つボタンの制服、2 本の白線にあこがれて入学したものの、なぜか 1 本線であった。今では考えられないことであるが、布施駅から河内小阪駅まで 2 駅、電車の連結部やドアの把手にぶら下がって通学したこともあった。

昭和 26 年 3 月、大阪城東大学附属中学校を卒業し、同附属高等学校商業科に入学した。帽子の白線が、2 本線になった。うれしかった。クラブ活動は、音楽部(吹奏楽)で、トロンボーンを吹いた。別に楽器を選り好みで選んだということもなく、残っていた楽器がトロンボーンであったと思う。2、3 年生のときは、夏の甲子園の開会式・閉会式に参加し、記念のベース型のバックルをもらい、甲子園名物のカレーライスを御馳走になったものである。音楽隊の先頭を行進している姿が朝日新聞に載ったものである。

当時、部室は、本館講堂舞台脇の狭い部屋であったが、大学の関係で木造校舎西側の平屋建ての建物に移った。体育祭の前夜に先輩方が集まり、コンクールの練習にも応援してくださるなど先輩方との結び付きが深かったのは音楽部だけのことではないかと思っている。練習の中休みに小阪駅前の「桃太郎」から、力うどんを出前してもらい、みんなで食べた。空腹を抱えて、うまかったと記憶している。青山さん、万福さん、岡田先輩の後を受けて、1 年間、部長を務めた。一度だけ、中之島中央公会堂での演奏会でワルツの大曲を指揮したことがある。

また、平石先生との関係で池田市にある宣真学園(女子校)とのつながりができ、行事の際に互いに往来があった。

音楽部には、楽窓会というＯＢ会があって、毎年 11 月に上六で会合がもたれる。それには、埼玉から遠路、必ず出席している。ほかに、旧友と 3 人して、一杯やりながら近況報告を交わすのが常である。

クラブ活動では、弁論部も掛け持ちし、近畿一円に遠征したりした。生徒会では、会長も務めた。風紀委員などというのもあって、樟蔭高校との会合があったりしたものである。

2、3 年生では、特待生となり、月謝を半額免除してもらえた。このためには、成績が平均 90 点以上でなければならなかった。S 君、K 君、G 君と競い合ったもので、それなりに勉強したものである。

声楽家の音楽の先生、弁論と人倫を説く国語の先生、暗記でなく歴史の流れに目を向けよと説く世界史の先生、法律の基礎の勉強になった商業法規の先生、人体の妙を説く体育の先生と、後の大学(法律・社会福祉)の学習に結びつくものが高校生時代に植え付けられたものと感謝している。今思うと、楽しい高校生活であった。

昭和 29 年 3 月(今から 64 年前)大阪商業大学附属高等学校商業科を卒業した。校名の変遷の御紹介までに中学・高校生活の一端を記してみた。記憶の定かでない部分もあるが、御容赦願いたい。

以上が、校歌にある「商都の使命を果た」さないで、大阪府庁から霞ヶ関の厚生省(現厚生労働省)、永田町の首相官邸前の総理府(現内閣府。特許庁の近くに弁理士会があり、その副会長であられた安田敏雄先生が、立ち寄ってくださったことがある。)に勤めた者の中学・高校時代であった。

「 人生、どこにいても勉強！ 」

第 53 期（昭和 58 年卒業）　**東 野　義 晃**

新年を迎え、2018 年 1 月 無事に誕生日を迎えまた 1 つ年齢を重ねました。そろそろ 50 代の半ばを迎えます。数年前から、記憶力の減退（若い時から、そんなに記憶力ある訳では、ないのですが。冷汗）に心の中で葛藤がありました。

1988 年に大学を卒業してから、現在まで旅行業に従事していますが御縁があり、2014 年に母校（大阪学院大学大学院　国際学研究課程）にて、仕事と兼業で、「格安航空会社が国内航空にもたらす影響。」のテーマで入学許可され、2 年間の修行？の後、2016 年春無事に修了。「国際学修士」の認定を受けました。何故か？首席卒業のおまけまで、つきましたが。苦笑。

卒業後は、入会許可された日本比較生活文化学会、日本国際観光学会でともに研究大会に参加。先輩諸氏の論文読みながら自分なりに研究を継続。論文執筆して各学会事務局へ投稿の活動をしています。

昨年秋、まさか？の事態が発生。それは日本国際観光学会の季刊誌に論文が掲載。初めて活字になりました。そして、11 月比較生活文化学会の、研究発表大会では、研究発表デビューをしたのです。恥ずかしながら、研究者の入り口に立ちました。指導教官には、まだまだ認められてませんが。苦笑

一昨年、大学を出た時はもう戻る気持ちはなかったのですが、不思議なもので自分の作品が、活字になりまた研究発表できる様になると、レジメが諸先輩に渡ります。すると、もっと自分の執筆レベルをスキルアップしたくなりました。

指導教官と話して、色々打ち合わせした結果。今年の秋から再度大学院に、復学して「国際学博士課程後期課程」に入学(予定)。そして、論文作成レベルの向上。ゆくゆくは学位(博士)取得を目指そう！考えています。

高校時代の記憶は、正直あまりありませんが担任の、堀井前校長や社会担当の田中　修先生の講義は好きだったから、良く前向きに聞いていた記憶あります。

対して、薮田先生の数学は、理数系が苦手だったから苦痛だったかな？（ 薮田先生 ゴメンナサイ ）

どちらか？言うと成績は良くない生徒でした。でも、人生幾つになっても勉強はできます。昔から私の口癖は「Try and Error!」まずは、挑戦です。

(校友会常任幹事)

日本比較生活文化学会　前列左端 筆者

■ 第 88 期生 428 名 校友会会員に ！

卒業証書授与式の前日、校友会の宮原会長が予行演習の行われていた会場にお邪魔して、校友会代表としての挨拶と校友会の趣旨説明・激励の言葉を述べた。

翌 2 月 24 日（土）第 88 回 卒業証書授与式が母校体育館において挙行された。

定刻前、ＰＴＡから寄贈されたコサージュを胸に付けた卒業生が、学級担任の引率によって紅白の幕が張られた式場に入場。厳粛な式の準備が粛々と進む様は見ていて非常に清々しい思いであった。

学校長 好 永 保 宣 先生

開式に先立って、司会の西田博教頭先生から来賓が紹介され、式は定刻に始まった。

はじめに、副校長阪口耕次先生より学事報告があった。本年度の卒業生は、昭和 7 年 3 月、旧制時代の第 1 回から通算すると第 88 回にあたる。昭和 24 年 3 月新制高等学校の第 1 回から通算して第 70 回である。

その間の卒業生総数は、実に 30,320 名にも上るとのこと。母校の偉大な歴史を感じずにはいられない。

また、平成 15 年度から普通科にコース制が採用され、共学制が発足して 13 回目の卒業証書授与式に当たり、女子生徒の卒業生も今年の 116 名を加えて 784 名に上った。

毎年、卒業証書の授与方法が工夫され、今年は普通科のコース単位で担任教諭から卒業生の氏名が読み上げられ、それに応えて自席で起立し、クラス全員が揃ったところで着席。コース全員が呼ばれた後、コースの代表者が式場の中央に設置された演壇で学校長好永保宣先生から卒業証書が授与された。

※　コース別の卒業者数と代表者を紹介する。

グローバル商大コース	288 名	平根　稜真 君
文 理 進 学 コ ー ス	53 名	植村　巧実 君
スポーツ専修コース	61 名	杉山　智寛 君
デザイン美術コース	26 名	島本　乃胡 さん

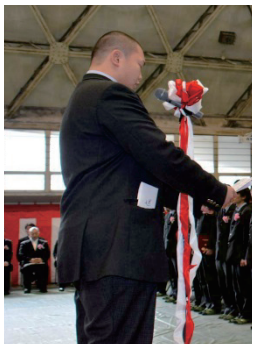
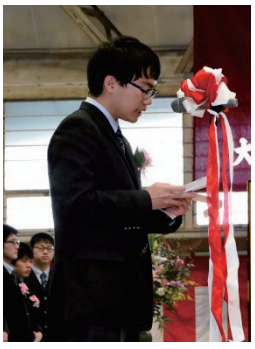
理事長 谷 岡 一 郎 先生

続いて、学校長の式辞、学校法人谷岡学園理事長・大阪商業大学学長谷岡一郎先生の式辞、来賓のＰＴＡ会長池田宗治氏から祝辞が述べられた。

祝電披露に続いて、在校生代表生徒自治会会長の小林希瑞月君からの「送辞」、卒業生代表の北健吾君から「答辞」と進み、最後に「校歌」を斉唱して卒業証書授与式が滞りなく終了した後、校友会の宮原会長から卒業生代表平本侑愛さんにお祝いの花束が贈呈された。

卒業生の退場は、クラスごとに中央で横一列に整列し、“気を付け・礼”全員揃って“ありがとうございました”とお礼の言葉を述べ、参列した人たちの拍手に送られて、爽やかな顔をして式場を後にした。

今回の卒業証書授与式も、実に清々しく威厳に満ちた素晴らしい式に参列して、若い人たちのパワーを吸収し、爽やかで晴れ晴れした一日であった。

■ 卒業者数の累計

第88回 卒業証書授与式　平成30年2月24日現在

学　校　名		全日制			定時制		合計		総合計
		商業科(男)	普通科(男)	普通科(女)	商業科(男)	商業科(女)	男子	女子	
大阪城東商業学校（旧制）	昭和６年度～昭和25年度	2,735			1,339		4,074		4,074
城東高等学校（新制）	昭和23年度	16					16		16
大阪城東大学附属高等学校	昭和24年度～昭和26年度	206	84		139		429		429
大阪商業大学附属高等学校	昭和27年度～平成３年度	5,875	10,970		591	26	17,436	26	17,462
大阪商業大学高等学校	平成４年度～平成28年度		7,269	642			7,581	758	8,339
	平成29年度（第88期生）		**312**	**116**					
小　計		8,832	18,635	758	2,069	26	29,536	784	30,320
合　計		28,225			2,095		30,320		

※ 大阪城東商業学校の 全日制商業科＝**第１本科**，定時制商業科＝**第２本科** と読み替える。

「 第88回 卒業式を終えて 」

母校 平成 29 年度 第 3 学年主任
第 60 期(平成 2 年卒業) **坂 口 洋 平** 先生

去る平成 30 年 2 月 24 日、第 88 回卒業式において、428 名の生徒たちが本校を巣立っていきました。生徒たちはこの 3 年間で一歩ずつ成長し、最後には立派な姿を我々に見せてくれました。生徒たちひとりひとりが本校で学んだことを活かし、それぞれの進路先でも活躍してくれると期待しております。

この生徒たちが入学した 3 年前、学年スタート時は、我々教員全員が同じ志を持ち、生徒たちに本校で学ぶことで、将来世の中に出てすばらしい社会人として各分野で活躍してくれることを想定し、指導を行っていきたいと考えていました。

入学後すぐのオリエンテーションで、時間を守る大切さや基本的な挨拶などの徹底から始め、3 年間の指導を通して、本校建学の理念である「世に役立つ人物の養成」を目指し、団結力や社会で生きていくために必要なマナーを身につけさせるため取り組んできました。もちろん、多くの生徒との衝突もありました。問題行動を起こした生徒とどう関わっていくのか、どのように指導していくべきなのかは、我々教員にとっても常に考え、粘り強い指導を続けなければなりませんでした。その結果、生徒たちに少しずつ変化がみられるようになったと感じます。また、こつこつと毎日の学校生活を送ることで高い目標を達成できた生徒もたくさんいました。みんな、本校の生徒で良かったと誇りを持って卒業してもらえたと考えています。この 3 年間で大きく成長したのは生徒だけではありません。生徒への指導を通して、私たちも学ぶことがたくさんありました。私自身も、学年団を 1 つにまとめ、情報を共有することで生徒たちを指導し見守っていく姿勢を作り上げるためのリーダーシップを発揮することができました。生徒たちひとりひとりに感謝しています。そして、私たちが至らない部分を、校長先生はじめ、学年団や多くの教員、そして保護者の皆様に支えられながら 3 年間を歩んでくることができました。本当に感謝してもしきれない思いです。有り難うございました。

平成29年度 第3学年 担任団　(敬称略)

坂口洋平　渡部　優
下山貴史　廣木啓光
松村真史　中野匡樹
大川直哉　増井智樹
山本英明　岡本深幸
山田恭子　佐護高輔
旭　恵美　松井英孝

「 3 泊 5 日ハワイ修学旅行 」

母校 平成 29 年度 第 2 学年主任
北 口 千 佳 先生

不安な国際情勢から他校での海外修学旅行が続々と中止になる中、ハワイ修学旅行の実施が決断された時は、本当にうれしかったです。今回の修学旅行の目的は次の４つでした。①大学訪問を通じて、異文化に触れる機会とする、②英語を使ってのコミュニケーションを向上させる、③アウトドアのアクティビティを体験するなどハワイの豊かな自然に触れる、④班別自主活動を通して生徒の自治能力を高める、の４つです。

１日目にヌアヌパリから現地スーパー体験、２日目に大学訪問とポリネシア・カルチャー・センター体験、３日目は選択プログラムと班別自主活動、学年が一緒に体験する唯一のプログラムのマジック・オブ・ポリネシアでのマジックショー観覧などの行程で実施しました。

事前学習の時点で、生徒達が最も楽しみにしているプログラムは班別自主活動でした。しかし、修学旅行後の感想で一番楽しかったと生徒が書いたものは…。大学訪問として訪れたアメリカ合衆国の名門私立のブリガム・ヤング大学での現地学生との交流でした。高校生の至らぬ点を大学生の方たちにカバーして頂くかたちで交流できたのだと思います。これは何とかしようとした生徒たちの気持ちを大学生が温かい気持ちで受け入れてもらった結果だと思っています。

修学旅行は生徒にとっても私たち教師にとっても学生生活の最大の行事といっても過言ではありません。そのような修学旅行をしっかりと目的を達成し無事に終えることができて、今はほっとした気持ちでいっぱいです。目的を果たせたこともさておきながら、残念ながら今回の修学旅行に参加できなかった生徒たちのことを思い、お土産などを選ぶ様子は微笑ましく、優しく育ってくれているなという実感をもち、とても嬉しく思いました。参加できた子もできなかった子もこの修学旅行を通しての経験をどのように活かして羽ばたいていくのかが今は楽しみです。

ポリネシア･カルチャー･センター

ダイヤモンドヘッド

ブリガム・ヤング大学

ダイヤモンドヘッド

平成29年度　校友会総会

平成 29 年 5 月 27 日(土)平成 29 年度校友会総会を大阪商業大学ユニバーシティホール「蒼天」において開催した。

会長の挨拶に続いて母校の好永保宣校長先生よりお祝いの言葉を頂戴して総会が始まった。

総会の詳細は割愛するが、以下に 平成 28 年度事業報告と会計収支決算報告書を掲載する。

平成28年度　事業報告

28. 4. 6(火)　母　校　第89回　入学式 に参列
5.14(土)　第１回　本部役員会 ・ 第１回　幹事会　於 母校 視聴覚教室
5.28(土)　平成28年度 総 会 ・ コンサート ・ 懇親会
第１部　総　会　於 商大 ﾕﾆﾊﾞｰｼﾃｨﾎｰﾙ「蒼天」
第２部　コンサート『かさねいろ』　於　同上
第３部　懇親会　於 U･コミュニティホールL
9.14(水)　母　校　第88回　体育祭 に参列
10. 1(土)　母　校　第57回　文化祭 に参加
11.26(土)　第２回　本部役員会　於 母校 小会議室
29. 2.25(土)　母　校　第87回　卒業証書授与式 に参列
3.11(土)　第３回　本部役員会 ・ 第２回　幹事会　於 母校 視聴覚教室

平成28年度 会計収支決算報告書

平成28年4月1日～平成29年3月31日

収入の部		支出の部	
項目	決算額	項目	決算額
会費	1,800,000	総会費	180,896
懇親会会費	148,000	懇親会費用	300,000
校友会活動賛助金	364,000	役員会費	60,588
賛助広告料	289,000	通信費	919,015
雑収入	1,006	印刷費	132,127
		消耗品費	85,196
		雑費	7,980
		広報宣伝費	669,142
		諸集会費	30,000
		慶弔費	156,436
		育英奨学費	0
		クラブ活動補助	200,000
		学園祭補助	225,000
		予備費	0
単年度収入合計	2,602,006	単年度支出合計	2,966,380
前年度繰越金	6,329,651	次年度繰越金	5,965,277
収入の部合計	8,931,657	支出の部合計	8,931,657

役員一覧表（平成28年度 改選・29年度 追加）

（敬称略）

顧問	湯原 俊雄	（元校長 昭54.4～昭61.3）	23(S28) 上原 洋允 （元大阪弁護士会会長）
	柴田 巖	（元校長 昭61.4～平 4.3）	12(S17) 安田 敏雄 （元日本弁理士会副会長）
	久間田博幸	（元校長 平 4.4～平 9.3）	大塚 信一 （元校長 平20.4～平25.3）
	厚母 眞一	（元校長 平12.4～平16.3）	堀井 純 （前校長 平25.4～平28.3）
	尼子 東吉	（元校長 平16.4～平20.3）	好永 保宣 （現校長 平28.4～ ）
相談役	20(S25) 大村 計治	21(S26) 青山 兼光	21(S26) 澤邑 知明 22(S27) 沖田 義彦
	23(S28) 玉置 修三	23(S28) 矢森 武昭	

役職	期(年)	氏名	期(年)	氏名	期(年)	氏名	期(年)	氏名
会長	29(S34)	宮原 健						
副会長	26(S31)	藤川 良純	29(S34)	森田 賢二	38(S43)	藤原 昇	43(S48)	佐藤 敏明
	47(S52)	徳重 悟	48(S53)	五十川精三	62(H 4)	松尾 成彦		
事務局長	38(S43)	田中 修						
書記	60(H 2)	坂口 洋平	74(H16)	松田 周				
会計	37(S42)	矢津 武志	63(H 5)	田坂 隆司				
監査	28(S33)	赤部 功	32(S37)	井野 早雄				
常任幹事	24(S29)	安藤 修	28(S33)	澤井 駒一	28(S33)	宮田悠紀雄	29(S34)	湯谷 宋吾
	29(S34)	須藤 實也	31(S36)	大橋 貞弘	31(S36)	石河 鴻一	33(S38)	岡本 勝彦
	33(S38)	鈴木 哲士	34(S39)	仲野 明	36(S41)	森 悦次郎	38(S43)	大岡 清司
	38(S43)	中崎 光男	39(S44)	砂金 光夫	39(S44)	東内 秀多	42(S47)	山口 弘
	42(S47)	吉田 宗弘	47(S52)	田口 富雄	49(S54)	中井 司	51(S56)	入口 智
	53(S58)	東野 義晃	56(S61)	酒井 淳	58(S63)	熊谷 公男	60(H 2)	宇川 宜孝
	75(H17)	森安 義次	75(H17)	中村 隆都	77(H19)	山岡 大樹	78(H20)	渡部 優
	82(H24)	柴田 英希						
幹事	27(S32)	清水英五郎	49(S54)	山本 眞大	53(S58)	清水 尚義	61(H 3)	植田 恭啓
	64(H 6)	井上 力哉	65(H 7)	井野 雄一	66(H 8)	大橋 健弘	71(H13)	崎谷 裕史
	76(H18)	大西 潤哉	79(H21)	髙橋 尚起	80(H22)	大井 孟	80(H22)	中河 真菜
	80(H22)	後藤 彰久	81(H23)	藤崎 鈴香	81(H23)	松尾 雅之	82(H24)	植木 彩香
	83(H25)	北田 章悟	83(H25)	前田 正太郎	84(H26)	岩間 梨那	85(H27)	紙田 あけみ
	85(H27)	河野 貴一	85(H27)	山本 美雪	86(H28)	中尾 美咲	86(H28)	田中 大貴
	87(H29)	高山 佑真	87(H29)	東間 結衣				

平成29年度　（敬称略）

賛助金・賛助広告協力者芳名

皆様のご厚意による浄財を「校友会活動賛助金」および「賛助広告」としてお願いいたしましたところ、多数の皆様からご協力を賜り、ありがとうございました。

お陰様で、賛助金・賛助広告を合わせまして67万円余りの浄財を拠出して頂きました。深く感謝申し上げます。

芳名記載には万全を期しましたが、記載漏れ等がありましたらご容赦を賜わりますようお願い申し上げます。

賛助金＋賛助広告

26(S31) **藤川 良純**
28(S33) 赤部 功
29(S34) 伊藤 榮信
宮原 健
31(S36) 大橋 貞弘
石河 鴻一
38(S43) **藤原 昇**
田中 修
47(S52) **徳重 悟**
49(S54) **中井 司**

賛助広告

12(S17) 安田 敏雄
22(S27) 沖田 義彦
23(S28) 池本 繁喜
24(S29) 髙橋 利夫
25(S30) 谷岡 剛
28(S33) 澤井 駒一
29(S34) 森田 賢二
西川 恒廣
30(S35) 宮田 宏
33(S38) 岡本 勝彦
37(S42) 矢津 武志
39(S44) 砂金 光夫
48(S53) 五十川精三
54(S59) 愛知 浩
60(H02) 劔持 宣博
61(H03) 植田 恭啓
63(H05) **田坂 隆司**
64(H06) 井上 力哉

賛 助 金

8(S14) 岡田 卓造
9(S15) 守屋 公平
11(S16) 田中喜久雄
14(S20) 石橋 進
髙鶴 邦彦
15(S20) 山口 啓一
17(S22) 北村 寛
19(S24) 次田 幸雄
20(S25) 大村 計治
21(S26) 青山 兼光
植田 正夫
大塚 哲男
大藪 稔
澤邑 知明
橋本 修

賛助金

23(S28) 玉置 修三
西野 泰司
矢森 武昭
西川 宣之
24(S29) 安藤 修
坂口 松男
26(S31) 中橋 祥起
真鍋 安男
27(S32) 清水英五郎
28(S33) 宮田悠紀雄
29(S34) 静川 忠
田島 正日
深尾晃四郎
細見 信隆
雁金 祥泰
中村昭太郎
小南 和夫
清水鉄次郎
上杉 健一
小廣 正
森岡 賢司
30(S35) 喜多 忠博
北浦 明雄
片山 廣次
竹内 昭
吹田 進
後藤 正義

賛助金

31(S36) 東條 勝
木戸 守正
吉田 史朗
32(S37) 上原 秀憲
33(S38) 鈴木 哲士
日下 龍典
34(S39) 網田 和彦
村松高一郎
35(S40) 南宅 英治
上門 俊男
36(S41) 森 悦次郎
松本 宏
牧内 勝巳
竹野 和憲
37(S42) 志村 傳造
増田 猛雄
荻野 秀雄
久山 敬二
39(S44) 横山 一夫
42(S47) 大森 輝義
43(S48) 丸谷 満
45(S50) 田上 恵治
谷垣 和夫
47(S52) 横田 進
48(S53) 牧山 孝司
49(S54) 梶田 昇
中井 宏

賛助金

49(S54) 坂本 朗
51(S56) 入口 智
斧田 政文
53(S58) 清水 尚義
54(S59) 植田 洋
57(S62) 辻本 順一
64(H 6) 荒金 将
66(H 8) 匿 名
荒金 大介
67(H 9) 加藤 悠一
近石 大器
71(H13) 山木 孝之
76(H18) 北野 真司
80(H22) 中谷 英之
81(H23) 徳山 雄大
82(H24) 谷口 諒
85(H27) 中西 竜一
古市 昌嵩
86(H28) 岸 竜之介
87(H29) 多喜谷隆司

賛助広告（17号予約）

43(S48) **片山 雅之**

数字＝期（卒業年）
S=昭和・H=平成
太字＝17号賛助広告予約

■ 平成29年度　デザイン美術コース コンクール等 入賞一覧表

第29回 全国デザインイラスト展	全国審査　努力賞１名、全国入選１名、西日本地区入選１名
第35回 大阪府青少年読書感想画コンクール	高等学校の部　指定図書　優秀賞１名、優良賞３名
献血啓発ポスター原画募集事業(大阪府)	優秀賞１名、入賞10名
第63回 大阪府青少年読書感想文コンクール	高等学校の部　課題図書　入選１名

■ 平成30年3月 卒業生進路状況

進路状況	合格	割合
大阪商業大学	86 名	20.1%
神戸芸術工科大学	4 名	0.9%
他四年制大学	176 名	41.1%
他短期大学	13 名	3.1%
専門学校	69 名	16.1%
就職	15 名	3.5%
その他未定・出願中	65 名	15.2%
卒業生総数	428 名	100.1%

（ゴシック＝系列大学）　（3月12日現在）

■ 全国商業高等学校協会 簿記検定試験 合格者数一覧表

回数	実施日	1級 総合	1級 会計	1級 原計	2級	3級	合計
80	平成27年6月28日	0	6	5	15	27	53
81	平成28年1月24日	0	1	5	18	111	135
82	平成28年6月26日	1	1	6	24	34	66
83	平成29年1月22日	0	14	14	18	139	185
84	平成29年6月25日	1	1	0	39	6	47
85	平成30年1月28日	3	3	11	54	176	247

◎ **総合１級**は，「会計」と「原計（原価計算）」の両科目を合格

■ 平成30年3月 四年制大学・短期大学 合格状況

※ 数値は延べ合格数　　3月8日 現在

四年制大学名	合格	四年制大学名	合格	四年制大学名	合格	四年制大学名	合格
【系列大学】		大阪物療大学	1	嵯峨美術大学	1	立正大学	1
大阪商業大学	90	大阪保健医療大学	2	四天王寺大学	10	立命館大学	2
神戸芸術工科大学	5	大谷大学	1	摂南大学	16	龍谷大学	7
【私立大学】		大手前大学	1	相愛大学	2	流通科学大学	1
亜細亜大学	1	関西大学	1	帝京大学	1	四年制大学合計	337
追手門学院大学	16	関西医療大学	1	太成学院大学	1	【私立短期大学】	
大阪青山大学	1	関西外国語大学	4	帝塚山大学	7	大阪国際大学短大部	1
大阪大谷大学	1	関西国際大学	1	天理大学	1	大阪音楽大学短大部	1
大阪学院大学	7	関西福祉科学大学	4	東北福祉大学	3	大阪夕陽丘学園短大	1
大阪経済大学	7	畿央大学	4	常磐会学園大学	1	東大阪短期大学	1
大阪経済法科大学	3	京都外国語大学	2	徳島文理大学	1	関西女子短期大学	1
大阪芸術大学	13	京都産業大学	2	名古屋産業大学	1	関西外国語大学短大部	5
大阪工業大学	3	京都精華大学	2	奈良大学	2	四天王寺大学短大部	2
大阪国際大学	8	京都造形芸術大学	1	日本大学	3	常磐会短期大学	1
大阪産業大学	9	京都美術工芸大学	1	日本薬科大学	1	白鳳短期大学	1
大阪樟蔭大学	1	近畿大学	12	梅花女子大学	1	嵯峨美術大学短大部	1
大阪成蹊大学	6	甲南大学	2	阪南大学	12	奈良芸術短期大学	1
大阪電気通信大学	2	神戸学院大学	2	桃山学院大学	36	短期大学合計	16
大阪人間科学大学	5	神戸国際大学	2	森ノ宮医療大学	2	大学合格数	353

商高ゴルフ部西村優菜さん 国体第１位 !!

平成 29 年 9 月 30 日(土)～10 月 10 日(火)、愛媛県において第 72 回国民体育大会「2017 愛顔つなぐえひめ国体」が開催されました。ゴルフ競技は 10 月 5 日(木)にエリエールゴルフクラブ松山で開幕され、大阪府代表として大阪商業大学高等学校ゴルフ部の西村優菜さん(2 年生)が出場。2 日間の日程を終え通算 13 アンダーのスコアを記録し、女子の部第 1 位の成績を収めました。

平成 29 年 10 月 18 日(水)には、西村さんがメダルを手に好永保宣校長、前田啓喜顧問とともに理事長室を訪れ、終始和やかな雰囲気の中で谷岡一郎理事長、常岡裕之法人本部長に結果の報告を行いました。

また、西村さんは BS 日テレで放送されている「ゴルフの翼」にも出演し、世界へ羽ばたく若きアスリートとして紹介され将来の夢を語りました。西村さんの今後の活躍を期待しております。

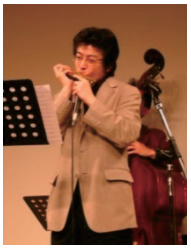
クロマチックハーモニカ コンサート

演奏 ： 山 口　弘 氏（第 42 期 昭和 47 年卒業）

プログラム
- セ･シボン
- 星に願いを
- 酒とバラの日々

etc

プロフィール



1953 年　東大阪市生まれ。

1972 年　母校卒業後(吹奏楽部)も大学･一般ウインドアンサンブルでクラリネットの演奏活動を続けていたが、1998 年よりクロマチックハーモニカ奏者 徳永延生氏、木谷悦子氏に師事。

2000 年全日本ハーモニカコンテストに入賞し、クロマチックハーモニカ奏者･講師としての活動を始める。

2004 年より、京都･高槻読売カルチャースクールまた個人レッスン等開校。分りやすいレッスンが定評。

また、各方面からの依頼演奏では、演歌･ポップス･ジャズなど幅広いジャンルのリクエストにも応え精力的に演奏活動に取り組んでいる。

■ 2017年度 クラブ実績

◎印…世界大会 ／ ☆印…全国大会 ／ ◇印…府県代表

硬式野球部　［昭和4年創部］
- □ 春季近畿地区大会大阪府予選　2回戦
- □ 全国高校野球選手権大阪大会　3回戦
- □ 秋季近畿地区大会大阪府予選　2回戦

男子バスケットボール部　［昭和4年創部］
- □ 大阪高校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 大阪府予選　ベスト16
- □ 府商協ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会(商業大会)　準優勝
- □ 大阪高校総体ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会　ベスト16

陸上競技部　［昭和4年創部］
- □ 大阪高校陸上競技対校選手権大会 岩崎義起 100m 10″99 4位
  - 200m 22″13 5位
- □ 近畿地区予選会 岩崎義起 100m 10″81 準決勝進出
  - 200m 22″06 準決勝進出
- □ 大阪府公私商業高校陸上競技大会 男子 総合優勝
- □ 大阪高校総合体育大会 宮内和哉 100m 11″11 4位
  - 池田　廉 400m 52″71 5位
  - 吉歳匠吾 110mH 15″78 6位
  - 400mH 58″11 4位
  - 引地聖人 三段跳 13m01 8位
  - 平井星名 走幅跳 4m78 7位
  - 三段跳 10m09 8位
- □ 大阪私立高校総合体育大会 岩崎義起 100m 10″97 優勝
- □ 全国高校駅伝予選会男子　出場

剣 道 部　［昭和4年創部］
- □ 大阪私学大会　出場
- □ 全国総体大阪府予選　出場
- □ 大阪総体　出場
- □ 新人戦　出場

テニス部　［昭和4年創部］
- □ 平成29年度大阪高校春季テニス大会　出場
- □ 第73回大阪高校総体テニス大会　出場
- □ 平成29年度大阪高校秋季テニス大会　1回戦
- □ 第31回大阪高校サマーテニストーナメント　3回戦
- □ 第12回第3学区テニストーナメント　出場

卓球部　［昭和4年創部］
- □ 大阪高校選手権女子シングルス　2回戦
- □ ジュニア予選女子シングルス　2回戦
- □ 全国選抜大阪府予選男子シングルス　2回戦
- □ 新人大会男子シングルス　出場

柔 道 部　［昭和7年創部］
- □ 大阪府高体連私学大会(個人) 國見峻隼 60kg級 優勝
  - 井上壱聖 73kg級 優勝
  - 西尾輝生 81kg級 3位
  - 小林希瑞月 100kg級 3位
- □ 全日本ジュニア大阪府予選 西尾輝生 81kg級 ベスト8
- □ 大阪府高等学校総合体育大会 西尾輝生 73kg級 ベスト8
- □ 大阪高等学校新人柔道大会 國見峻隼 60kg級 ベスト8
  - 斉藤　蓮 66kg級 ベスト8
  - 北宗一郎 81kg級 ベスト8
  - 石見拓海 81kg級 ベスト8
  - 高屋直央 81kg級 ベスト8

軟式野球部　［昭和24年創部］
- □ 春季近畿地区高校軟式野球大阪大会　出場
- □ 私学大会　出場
- □ 全国高校軟式野球大阪大会　ベスト16
- □ 秋季近畿地区高校軟式野球選手権大阪大会　3位

サッカー部　［昭和24年創部］
- □ 大阪高校春季大会　2回戦
- □ 高円宮U-18サッカーリーグ3部　9位
- □ 大阪私学大会　ベスト16
- □ 全国高校サッカー選手権大阪大会　2回戦
- □ 私学選抜　1名選出
- □ 大阪府高校選抜　1名選出

バレーボール部　［昭和30年創部］
- □ 全国高校総合体育大会大阪府予選　ベスト8
- □ 近畿高校バレーボール優勝大会　ベスト16
- □ 全日本バレーボール高校選手権大会大阪府予選　ベスト8
- □ 大阪高校新人大会　ベスト16
- □ 大阪私学大会　ベスト8

ラグビー部　［昭和32年創部］
- □ 近畿大会大阪府予選Bブロック　ベスト8
- □ 全国大会大阪府予選決勝トーナメント進出　ベスト8

ワンダーフォーゲル部　［昭和34年創部］
- □ 4月　神津嶽
- □ 5月　葛城山
- □ 6月　六甲山
- □ 7月　六甲山　合宿前訓練
- □ 8月　立山(富山県夏合宿)
- □ 10月　金剛山
- □ 11月　ボルダリング体験
- □ 1月　金剛山　雪山体験
- □ 3月　六甲山　有馬温泉

ボクシング部　［昭和48年創部］
- □ 国民体育大会大阪府予選　出場
- □ 全国高校選手権大阪府予選　出場

ゴルフ部　［平成19年創部］
- ☆ 全国高等学校ゴルフ選手権大会　男子団体 14位　女子団体 4位
  - 男子個人 植田晃人 14位　田中裕真 19位タイ
  - 竹田弘登 33位タイ　野澤竜次 52位タイ
  - 女子個人 西村優菜 18位タイ
- ☆ 日本アマチュアゴルフ選手権競技　植田晃大 11位タイ
- ☆ 日本女子アマチュアゴルフ選手権競技　西村優菜 11位タイ
- ☆ 日本ジュニアゴルフ選手権競技
  - 男子個人 野澤竜次 17位タイ　田中裕真 29位タイ　植田晃人 29位タイ
  - 女子個人 西村優菜 2位
- ☆ PGAジュニア選手権太平洋クラブカップ
  - 男子個人 野澤竜次 2位　植田晃人 34位タイ
  - 団体の部(野澤竜次･植田晃大を含む関西地区チーム) 優勝
- ☆ 国民体育大会　女子個人 西村優菜 優勝
  - 植田晃大 37位タイ　野澤竜次 42位タイ　竹田弘登 65位タイ
  - 団体の部(植田晃大･竹田弘登を含む奈良代表チーム) 17位
  - 団体の部(野澤竜次を含む大阪代表チーム) 13位
  - 団体の部(西村優菜を含む大阪代表チーム) 優勝
- ◇ 関西高等学校ゴルフ対抗戦　男子団体 3位　女子団体 3位
- ◇ 関西高等学校ゴルフﾏｯﾁﾌﾟﾚｰ選手権　男子の部 野澤竜次 優勝
- ◎ Neighbors Trophy Team Championship 2017
  - 団体の部(西村優菜を含む日本代表)優勝　女子個人 西村優菜 2位
- ◎ ｸｲｰﾝｼﾘｷｯﾄｶｯﾌﾟｱｼﾞｱ太平洋女子ｱﾏﾁｭｱ招待ｺﾞﾙﾌﾁｰﾑ選手権
  - 団体の部(西村優菜を含む日本代表) 3位　女子個人 西村優菜 6位
- ◎ 2017ﾄﾖﾀｼﾞｭﾆｱｺﾞﾙﾌﾜｰﾙﾄﾞｶｯﾌﾟ
  - 団体の部(西村優菜を含む日本代表) 2位　女子個人 西村優菜 2位

女子バスケットボール部　［平成20年創部］
- □ 全国高校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会 大阪府予選　3回戦
- □ 府商協ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会(商業大会)　3位
- □ 大阪高校総体ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会　4回戦
- □ 大阪府私立高校総体選手権大会 予選リーグ　1勝1敗
- □ 大阪高校ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ新人大会 東地区大会　1回戦

ダンス部　［平成23年創部］
- □ 高石市主催DANCECARMVAL チーム:B-CHAPB賞　入賞
  - チーム:SDDCB賞　入賞
- □ NHCダンスフェスティバルダンス大会　出場

空手道同好会　［平成24年創部］
- □ 第48回大阪府高等学校空手道選手権大会(春季大会)
  - 男子個人組手 ベスト32

美術部　［昭和60年創部］
- □ 第66回大阪私学美術展　優秀賞･奨励賞
- □ 第37回近畿高等学校総合文化祭　奨励賞

漫画研究部　［平成20年創部］
- □ 第26回全国高校漫画選手権大会(まんが甲子園)　参加

校友会 常任幹事
澤 井 駒 一
第 28 期 昭和 33 年卒業
八尾市本町 6-14-8-4003
TEL&FAX 072-970-5540

第 29 期 昭和 34 年卒業
西 川 恒 廣
大阪市平野区長吉出戸 7-6-3
TEL 06-6790-8133

ファニー・カンパニー・ジャズ・オーケストラ FUNNY COMPANY JAZZ orchestra
校友会副会長 **藤 原 昇**
第 38 期 昭和 43 年卒業
泉大津市松之浜町 1-17-11
TEL&FAX 0725-33-3904

賛助広告を
募集しています
ご協力を
よろしく お願いします

校友会 副会長 英文タイプ部
徳 重 悟
第 47 期 昭和 52 年卒業
大阪市此花区春日出北 3-8-9
TEL 06-6464-6418

株式会社 壽精工 工場長
中 井 司
第 49 期 昭和 54 年卒業
東大阪市中野 1-19-24
TEL 072-967-1836

バスケットボール部ＯＢ会会長
剱 持 宣 博
第 60 期 平成 2 年卒業
大阪市城東区放出西 2-10-28-304
TEL 090-2356-1198

校友会 副会長（母校教諭）
五十川 精 三
第 48 期 昭和 53 年卒業
大阪府南河内郡太子町山田 823-6
TEL 0721-98-0653

校友会 副会長
森 田 賢 二
第 29 期 昭和 34 年卒業
〒577-0016
東大阪市長田西 1-3-10
TEL 06-6788-1667

校友会 会長
宮 原 健
第 29 期 昭和 34 年卒業
〒639-1058
大和郡山市矢田町 5895-34
TEL&FAX 0743-52-4100

大阪・港 海遊館通り
喫茶 軽食 **ロ マ ン**
矢 津 武 志
第 37 期 昭和 42 年卒業
〒552-0021 大阪市港区築港 4-3-24
TEL & FAX 06-6571-1579

校友会 事務局長
田 中 修
第 38 期 昭和 43 年卒業
〒579-8014
東大阪市中石切町 2-8-25
TEL&FAX 072-987-9618

谷岡学園グループ
㈱ティジー・テック
取締役 統括マネジャー
片 山 雅 之
第 43 期 昭和 48 年卒業
大阪府藤井寺市藤ヶ丘 4-5-29
TEL･FAX 072-931-9678

住まいの
総合商社
戸建住宅･注文住宅･建築･設計･施工
大黒住建株式会社
愛 知 浩
第54期 昭和59年卒業
大阪府羽曳野市野々上2丁目11番3号
TEL (072) 938-2551 ・ FAX (072) 938-2513

植 田 生 花
稽古用盛花・御流儀・家庭用盛花
各 種 ア レ ン ジ 花 ・ 生 け 込 み
代表 **植 田 恭 啓**
第 61 期 平成３年卒業
〒581-0874 八尾市大竹 7-254
TEL&FAX (072) 940-7906

スキー部ＯＢ会
ホームページ開設しました。
http://shodai-skiclub.sblo.jp/
スキー部ＯＢの同窓会の
開催予定などホームページ
より情報発信しています。

大日本電装株式会社
代表取締役 **大 村 計 治**
第 20 期 昭和 25 年卒業　校友会相談役
本社 〒541-0054 大阪市中央区南本町 2-5-9
TEL 06-6251-6788　FAX 066251-5517
自宅 〒631-0003 奈良市中登美ヶ丘 2-1984-116
TEL 0742-44-8627

校友会 相談役
沖 田 義 彦
第 22 期 昭和 27 年卒業
〒577-0804 東大阪市中小阪 1-3-8
TEL & FAX 06-6722-4901

ヘアブラシ、ハブラシ、洋服ブラシを創り続けた
創業80余年の実績
イケモトのブラシ
IKEMOTO
第23期 昭和28年 卒業
代表取締役会長 池 本 繁 喜
品質がメッセージ ――――。
池本刷子工業株式会社
本　社：〒578-0934 東大阪市玉串町西1-3-27
PHONE 072-964-2331 FAX 072-964-9363
support@ikemoto-brush.co.jp http://www.ikemoto-brush.co.jp/
東京営業所：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町11-8
PHONE 03-5623-3040 FAX 03-3664-5330

祝 学園創立 90 周年
新テイコク薬業株式会社
取締役社長 **藤 川 良 純**
第 26 期 昭和 31 年卒業　校友会副会長
〒577-0816 東大阪市友井 5-4-39
TEL 090-1071-5726

丸ヨ運輸倉庫株式会社
代表取締役社長 **宮 田 宏**
第 30 期 昭和 35 年卒業
本社 〒811-2114 福岡県糟屋郡須恵町上須恵 1408-1
新原工業団地内
ＴＥＬ ０９２（９５７）０２７０㈹
ＦＡＸ ０９２（９５７）０２７１

M 長堀化成品株式会社
営業品目：ビニール生地／ビニールテープ／ビニール製品・印刷／ポリシート・腕章／のぼりポール・スタンド／及 切 断 加 工
取締役会長 **大 橋 貞 弘**
第 31 期 昭和 36 年卒業
大橋 健弘 第 66 期 平成8年卒業
〒542-0082 大阪市中央区島之内 1-17-14
TEL(06)6252-6868㈹ FAX(06)6243-2678

校友会 常任幹事

石 河 鴻 一

第 31 期 昭和 36 年卒業

〒556-0023 大阪市浪速区稲荷 1-12-3-504

TEL 090-3266-5149

石切神社参道・海鮮市場

石切・海鮮市場 おかもと TEL 072-981-3423

岡 本 勝 彦

第 33 期 昭和 38 年卒業

〒579-8011

東大阪市東石切町 1-5-30

TEL 072-981-3423

TESSUTO

代表取締役 **砂金 光夫** 第 39 期 昭和 44 年卒業

株式会社 テスート

〒579-8027 大阪府東大阪市東山町 4-1

TEL：072-986-5357　FAX：072-986-5359

E-Mail：mitsuo-sunagane@tessuto.co.jp

浦和東部地区元気アップネットワーク代表
さいたま市立領家公民館運営協議委員会監事
領家六丁目自治会監事
西領家氏子会顧問

社会保険労務士
年金委員(厚生労働大臣委嘱)

髙 橋 利 夫

第２４期 （昭和２９年卒業）

〒３３０－００７２
埼玉県さいたま市浦和区領家６－１３－１７
（電話・ＦＡＸ）０４８－８３３－７１３８

田坂会計事務所

所長 税理士 **田 坂 隆 司**

第 63 期 平成 5 年卒業

〒550-0015
大阪市西区南堀江２－１－１ブリエ南堀江２階
TEL 06(6532)8533　FAX 06(6532)8534
URL http://www.tasaka-kaikei.com
E-mail tasaka-kaikei@tkcnf.or.jp

おかげさまで卒業生数29年間連続大阪No.1

車種 | 普通 | 普通二輪 | 大型二輪 | 普通二種
高齢者・初心者・違反者・ペーパードライバーの各種講習

地域と歩む安全運転センター八戸ノ里ドライビングスクール

大阪府公安委員会指定
八戸ノ里ドライビングスクール
やえのさと

〒577-0034 東大阪市御厨南1-4-38　0120-831024　取締役会長 **谷岡 剛**(第25期 昭和30年卒業)

酵素一筋47年 生命あるところに酵素あり

さあ、次はあなたです！

今ならキャンペーン実施中！

税込・全国送料無料

飲む美容液「酵素飲料」

モルセラ デラックス

味：プレーン味、梅味　　1本（1,000ml）

通常価格 16,200 円 → 特別価格 9,720 円

さらにお得！

3個セットで1個当り	8,750 円
6個セットで1個当り	7,777 円

商品のご紹介

- □ 商 品 名：酵素飲料「モルセラ デラックス」
- □ 名　　称：純植物性酵素飲料（清涼飲料水）
- □ 内 容 量：１，０００ml
- □ 商品説明：旬の野菜･果物･穀物･野草･海草･樹液など約 60 種類の原材料から特殊技術でエキスを抽出し、大切に熟成発酵させた手作り酵素飲料です
- □ 販 売 者：株式会社　アリカ
- □ 生 産 国：日本
- □ お召し上がり方法：１日２～３回を目安に、原液のまま、または氷で割ってお召し上がりください。

旬の素材を中心とする、六十種類以上の新鮮な野菜、果物、海藻、穀物、樹液などが含まれています。

発酵に適した木製の桶に原料を仕込みます。素材の持ち味を活かすため、時間と手間を惜しまず手作業にこだわっています。

添加物や水、熱は使わずに、じっくりと熟成します。この間、さらに成分が凝縮され、味わいもまろやかになります。

酵素は自然の贈りもの。

株式会社 **ア リ カ**

〒810-0001
福岡市中央区天神 2-14-8 天神センタービル６Ｆ

赤 部　　功 第 28 期(昭和 33 年卒業)

０１２０-１１-０２０４
24 時間受付(月曜～土曜 AM10:00～PM8:00)
※ 日曜夜間は留守番電話が承ります

ＦＡＸ ０１２０-２２-３７８２ [24 時間受付]

※ 送料は当社負担。
※ 商品はお申込み後１週間以内にお届けします。
※ 支払は代金引換、又は各種クレジットカード。（手数料無料）
※ 返品は未開封に限り８日以内。(返送料はお申込者負担)

会員よりのメッセージ(近況)

平成 29 年度 校友会総会 返信用はがきより近況を集録しました。日ごろ疎遠になっている旧友や先輩・後輩の動向を知っていただき、会員相互を繋ぐ一助になれば幸いです。
メッセージは、編集人で若干修正等をさせていただきました。また、掲載の採否は、紙面の都合ですべては掲載できなかったことをお詫びいたします。　※ 数字 ＝ 期(卒業年)　S ＝ 昭和、H ＝ 平成

現教職員 **天野　隆夫** 先生　当日は公式戦（ボクシング）があるため出席できません。今後ともよろしくお願いします。

現教職員 **田邊　潤子** 先生　会誌を楽しく、拝読させて頂いています。

旧教職員 **浅香　栄嗣** 先生　大阪女子短大高校が大阪緑涼高校になり、平成 30 年度より一部コースにおいては男女共学、平成 31 年度より全学男女共学校として生まれ変わります。応援のほどよろしく。

旧教職員 **中野　秀彦** 先生　いつもお世話をかけています。日曜日なら時間を作れるのですが、欠席させて頂きます。皆さんによろしく。

旧教職員 **戸田　孝男** 先生　昨年 4 月に退職後、毎日自由に楽しんでいます。校友会誌を読んで懐かしい思いに浸りました。関係者の皆さまに感謝します。

旧教職員 **橋口　武仁** 先生　大商大高校の隆盛を外野席から応援しています。校歌が大阪音大学長永井幸次作曲であることに大阪音大で専任であった私は縁の深さを感じます。

旧教職員 **久間田博幸** 先生　欠席続きで申し訳ありません。ご盛会を祈ります。

旧教職員 **岩﨑　三郎** 先生　毎回校友会に出席させて頂き有難うございます。膝関節で歩行困難な状態になり欠席させて頂きます。

旧教職員 **西本　良夫** 先生　1. 自治会長　2. マンションの理事　3. 専門学校の入試広報として忙しい日々を送っております。皆様によろしくお伝え下さい。

旧教職員 **上野　久二** 先生　役員のみなさまご苦労様です。

旧教職員 **湯原　俊雄** 先生　ご盛会をお祈りします。遠方と老齢のため、大阪・小阪は遠くなりました。失礼をお許しください。

旧教職員 **清水ヒデ子** 様　「校友会誌」楽しく拝読させて頂きました。いつもご案内有難うございます。校友会・母校のご発展をお祈り申し上げます。

旧教職員 **森田　博子** 様　ご案内頂き有難うございます。健康に気を付け日々を送っております。皆様によろしくお伝えくださいませ。

9(S15) **梅野　　迪**　無事、消息中です。今回は家事都合により欠席、ご寛怒下さい。

14(S20) **石橋　　進**　わずかばかりですが、ご自由にお使いください。

15(S20) **上山譽之助**　生きているのがやっとの状態です。

20(S25) **大村　計治**　関西大学を昭和 25 年卒業後、印刷会社入社、4 年 3 カ月で退職後、工業塗装専門の事業を経営し世界一の事業とする。

23(S28) **岩永　善次**　校友会の益々の発展をお祈り致します。

23(S28) **鷹合　宏志**　身体は何とか元気ですが、何となく生かされている状態です。

23(S28) **西野　泰司**　残念ながら体調不良のため欠席致します。当日の盛会をお祈り申し上げます。

24(S29) **髙橋　利夫**　卒業後 64 年とも成りました。商業科で学んだ簿記・会計が、今では一番役に立っています。大阪府庁・厚生省・総理府と勤め、現在、地域福祉の構築を目指し日夜尽力しております。

26(S31) **中橋　祥起**　毎度、お世話をおかけ致します。よろしくお願いします。

26(S31) **藤川　良純**　昭和 31 年卒の皆様お元気ですか。私は元気でやっております。同級生の消息を知りたいと思います。気が向きましたらお電話下さい。携帯 090-1071-5726

28(S33) **高橋　一男**　私事都合により欠席致します。

28(S33) **中村　郁一**　78 歳になりますが身体は強いので、ゴルフをしています。また、地域の老人クラブの会長としてボランティア活動に力を入れています。

29(S34) **静川　　忠**　宮原会長にはいつも大変お世話になっています。今回は入院中のため欠席いたします。校友会の益々の発展を祈念いたします。

29(S34) **岡本　英昭**　いつもお世話をかけ有難うございます。今回は行くつもりでしたが、人工透析がある為どうしても出席出来ず誠に残念です。次回は行くようにしたいと思います。

29(S34) **石井　文雄**　75 歳を過ぎてからは体中痛い所があるも、何とか元気にしています。

29(S34) **須藤　實也**　校友会いつも楽しみにしています。総会、演奏会、懇親会と皆様にお会い出来、青春時代を思い出します。

29(S34) **金田　英樹**　案内状有難うございます。今のところ正しい徘徊が出来ておりますが、その内に出来なくなる気配も出てきましたので、今回は欠席いたします。

30(S35) **竹内　　昭**　今年より後期高齢者となり、元気でやっております。いつも有難うございます。

31(S36) **阿蘇　俊六**　今後ともよろしくお願いします。

33(S38) **日下　龍典**　池の畔に映る円型校舎が印象的で、未整備な運動場とのどかな環境が気にいったのを覚えている。

34(S39) **仲　　義信**　(株)クボタを退職致しまして、15 年になります。現在は農業（米や野菜などを作っており出荷しております。）

34(S39) **村松髙一郎**（旧姓 石谷）　当日は用事のため参加出来ません。現在パート勤務しながら、大阪市旭区民合唱団に所属して、年 2 回の定期公演に参加しています。（団名はリリオです）

37(S42) **奥出　勝己**　当日、都合が悪く仕事です。現在、馬渕塾の送迎バスの運転をし、いまだに仕事をしています。貧乏ひまなしです。

43(S48) **種谷　　昇**　母校の甲子園出場を希望します。

45(S50) **村上　泰三**　長期海外出張のため、出席出来ません。ご案内有難うございます。

46(S51) **西川恵一郎**　最近はスポーツが弱すぎる（大学を含め）から、もっと力を入れて文武両道にして下さい。

49(S54) **梶田　　昇**　今年度は地域自治会の会長をしています。

49(S54) **中井　　宏**　ケアマネジィーをしています。介護業界は大変です。母校の発展何よりです

57(S62) **西田　　剛**　病気がちですので、これからは出席は無理と思いますので、宜しくお願いします。

58(S63) **谷本　　工**　返信が遅くなり大変申し訳ございません。

60(H 2) **荒田　晃一**　再び母校の門を潜って、卓球部の活動の手伝いをしています。新 3 年生の女子部員をしっかりした形で送り出す事が出来ました。全国の卓球専門部の先生方に嬉しい報告が出来ました。

79(H21) **小島　アヤ**　ご無沙汰です。なかなか参加させて頂く事が出来ず、誠に残念でなりません。土曜日が終日仕事のため、今回も欠席させて頂きます。宜しくお願い致します。

訃　　報

謹んで哀悼の意を表します。

旧教職員 **里　　幹夫** 先生　H29. 7. 8

旧教職員 12(S17) **安田　敏雄** 先生　H29. 8. 13

10(S16) **木本　俊夫**
11(S16) **西村　佐一**
11(S16) **小林　秀平**
12(S17) **桑野　吉治**　H21.
14(S20) **大西昭太郎**　H24.
19(S24) **吉川　新平**
19(S24) **槇原(山口)正一**　H27.
20(S25) **中西　恒博**　H27. 9
22(S27) **村尾　幸夫**　H28. 10. 21
23(S28) **末石　皓一**　H27.
26(S31) **柏木　宏之**　H26.
29(S34) **増田　允男**　H28. 9
30(S35) **小西　　一**　H21. 1. 29
37(S42) **上原　義一**
44(S49) **内藤　政治**
57(S62) **濱田　　茂**

11(S16) **田原　輝夫**　H15.
11(S16) **楠　　國三**　H26. 2. 15
12(S17) **森田　　成**　H24. 12.
13(S18) **矢木　順三**　H28. 10.
15(S20) **松本　幸久**
19(S24) **澤田　安弘**
20(S25) **杉本(大塚)薫**　H28. 1.
21(S26) **青山　兼光**　H29. 12. 18
22(S27) **眞野　宗雄**
24(S29) **寶栄　　満**
28(S33) **村野　弘治**　H26. 6. 21
29(S34) **中井　　司**　H29. 1. 1
37(S42) **福澤　　均**　H28. 8. 10
42(S47) **阪井(志水)健一**　H30. 1. 18
50(S55) **上山　博和**

※　ご連絡をいただいた方のみ、掲載しました。

■『 校友会活動賛助金 』のお願い

本会の目的(会則第３条)を達成するためには、各種事業を計画・立案をする必要があります。そのためには、かなりの資金を必要とします。

毎年、総会開催に伴う諸経費、校友会誌発刊に伴う費用母校の周年事業の協賛や校友会の今後の活動のための資金として、皆様方のご好意による浄財を「校友会活動賛助金」としてお願いしております。

今年も 一口￥１，０００.(何口でも可)の温かいお志をお願いいたします。

送金方法：郵便振替　(別紙「払込取扱票」を利用)
口座番号：大阪０９６０＝５＝６７９６７
加入者名：大阪商業大学高等学校 校友会

■『 新 役 員 』の要請

平成28年度改選の役員は、本誌p.9掲載のとおりです。

平成31年度の総会で、次期の役員を改選する予定です。積極的に役員として活動していただける方は、自薦・他薦を問わず、校友会事務局までお申し出下さい。

特に、幹事は各期に最低一名はお願いしたいのですが、充分ではありません。ぜひ、積極的にお申し出をお願いします。

※役員の活動内容

本部役員：年間３回の本部役員会に出席して諸審議に参加して頂き、総会開催にご協力をお願いします。
幹　　事：年間２回の幹事会の諸審議に参加して頂き、総会に向けて準備と当日の役割をお願いします。

■『 賛助広告掲載 』のお願い(要予約)

次号(第18号)に賛助広告掲載のご協力を！

皆様よりのご協力をお願いします。

広告サイズ：

A.高さ	2.3cm × 幅	4.7cm	¥3,000
B.	4.6cm ×	4.7cm	¥5,000
C.	6.9cm ×	4.7cm	¥8,000
D.	4.6cm ×	9.5cm	¥10,000
E.	9.2cm ×	9.5cm	¥15,000
F.	13.8cm ×	9.5cm	¥20,000
G.	9.2cm ×	19.0cm	¥25,000
H.	13.8cm ×	19.0cm	¥30,000
I.	27.6cm ×	19.0cm	¥50,000

申込み締切：平成３１年２月２８日(木)
広　告　料：次年度配布の「払込取扱票」にてお振込みの上、広告原稿をお送りください。

■『 校友会だより「校友会誌」』の原稿募集

次号(第18号)に原稿投稿のご協力を！

校友会活動を充実させるため、校友会だより「校友会誌」を発刊しています。より充実した内容にするためには、皆様よりの投稿が不可欠です。

下記により原稿を募集していますので、ぜひ、投稿していただきますようお願いいたします。

なお、**同期会・クラブＯＢ会など開催の情報を事務局までお寄せください。**校友会から些少ですが補助金を支給させていただきます。

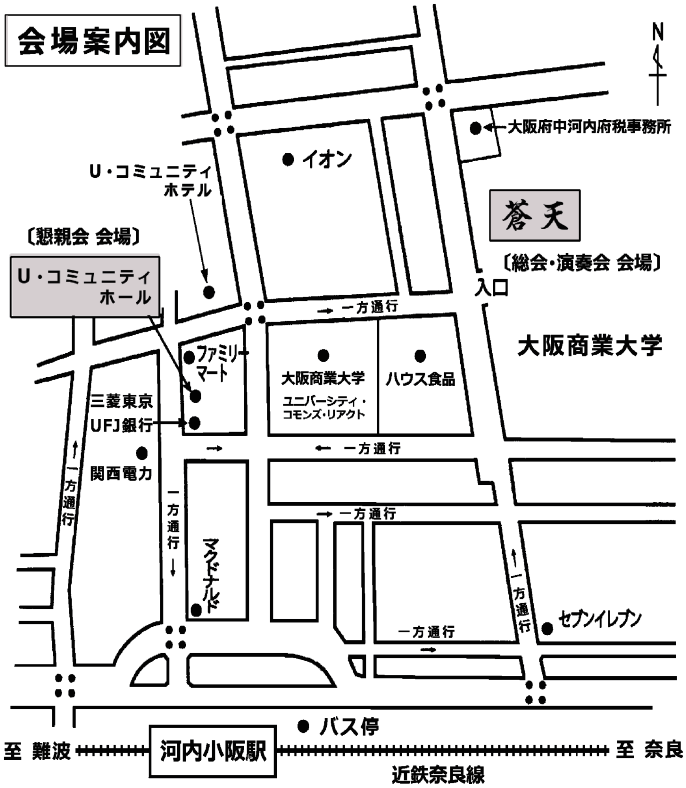
原稿の内容：同期会・クラス会・クラブＯＢ会などの状況・生徒時代の思い出・短歌俳句など。
※　写真や資料の提供も歓迎します。

原稿提出期限：平成３１年２月２８日(木)

原稿送付先：大阪商業大学高等学校 校友会 事務局　〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 大阪商大高校内
TEL：06-6781-3050　FAX：06-6781-8972　E mail：info@kouyuukai.org

会誌発行日：平成３１年４月２２日(月)の予定　　**発行部数**：約 12,000 冊

会場案内図



編集後記

校友会だより「校友会誌」第 17 号をお届けいたします。

さて母校は、本年２月で 90 周年を迎え、歴史と伝統を誇る学校に成長いたしました。まことに喜ばしい限りでございます。

この校友会誌が、会員の皆様と母校を繋ぐ一助になればと願って編集しております。本号から返信用はがきに記していただいた近況などを集録することによって、疎遠になっている旧友や先輩・後輩の動向などをお知らせできればと願っています。

今後も、更なる飛躍を目指して会誌の編纂を心がけますので、よろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。(編集人)

校友会公式サイトを全面リニューアル

https://kouyuukai.org

スマホでも、綺麗にご覧いただけるようになりました。

校友会誌 第 17 号　発行・編集／大阪商業大学高等学校校友会　発行責任者／宮原　健　編集人／宮原　健・田中　修　題字／魯 光宮(虎谷年晴)
事務局／〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10 大商大高校内　TEL 06-6781-3050 FAX 06-6781-8972　URL https://kouyuukai.org　Mail：info@kouyuukai.org